

本当の快適さとは？

ある日の会話

A「このミニ扇風機、すごくいいよお」

B「風、ぬるくない？」

A「えー、へいき。ちょーきもちいいよ♡」

今年の売れ筋商品、持ち歩きタイプのミニ扇風機（ハンディーフアン）のことです。

本校でも女子に多いようですが、学校に持って来て使用している生徒がいるそうです（います！）。

今回は皆さんにこのミニ扇風機の是非を考えてもらおうと思います。

学校に勉強以外で“必要のないものを持って来てはならない”となっています。だからダメですと言ってしまえばそれで終わりです。ですが“なぜ？”“どうして”という観点で考えてみましょう。



○個人の扇風機を使っていたある会社で

Cさんは職場で半数を占める女性の一人から「評判悪いよ」と耳打ちされた。風量が強すぎるというのだ。

現在、個人の扇風機利用をすべて禁じている会社も広がりつつあり、扇風機を使用するという“行動に移す前に必ず一声かけることが大切”だと言われています。暑い人は「汗がひくまで扇風機を使ってもいいですか」と周囲に理解を求めることが大切です。社会人でも暑いからと言ってミニ扇風機を自由に使っていいものではないようです。まわりをみて、マナーを守る意識が大切ですね。このケースではまわりがみえていないようです。

○健康面では

「暑い屋外で、扇風機だけを使っていると、逆に熱中症を招く危険もあります」そう警告する医師がいます。ミニ扇風機がはやりだした昨夏から、「扇風機で風をあてていたのに、倒れた」と口にする患者が出始めたといいます。なぜなのか。「汗は蒸発するとき、体から熱を奪い、体温を下げる役目をします。だが、高い外気温のなかで扇風機だけを使うと、熱を奪う前に汗だけが乾き、体温は上がったままになる。脱水症状を引き起こし、重症化すれば命の危険もあります」暑い中、扇風機の風を、「涼しい」と言っても、猛暑日なら、それは「涼しいと錯覚しているだけ」(某医師)。

っということは、なくても大丈夫です。

本校ではエアコンが入っています。また、授業中に給水タイムもあります。気持ちよく勉強できる快適な環境です。本当の快適さはミニ扇風機では得られません。朝からミニ扇風機を片手に学校に登校したり、休み時間にミニ扇風機を片手に教室移動したり、使用していないからと机の上に置いたりするのは、マナーをしっかりと守る宝達高校の生徒には必要ないものです。ミニ扇風機は見つけたら預かりますよ！